

上田染谷丘高校

国際教養科

Ueda Someyaoka S.H.S
International Cultural Studies

国際教養科の
ミリョクって
何がを
ド〜んと
教えちゃいます!

国際教養科の
ミリョク

その**1**

進路実現のための英語力を 身につけられる!

これからの大学入試に必要な英語力＝

4技能 (Reading×Listening×Writing×Speaking) の総合力



4

つのスキルを満遍なく伸ばすことができる様々な形態の英語の授業が盛りだくさん!自分で考え、自分でアクションを起こすたくさんの授業の中で、「英語を、『書いたり、話したり』して自分の考えを表現する」ための「生きた」英語学習の場が多数用意され大学入試に活かされます。そのような授業や活動を通じ、ここ国際教養科から自分の進路実現を目指しましょう!

例えば..

【2年生『英語表現』～卒業論文執筆・発表～】

この授業では1年間かけて英語での卒業論文執筆に取り組みます。自らテーマを設定し、草案から完成に至るまで、少なくとも5回は ALT による添削指導が行われます。また、この卒業論文は執筆だけでなく発表も兼ねています。語学力だけではなく、世界中、または身の回りにあふれていることへの問題提起、批判的思考力を養い、それを英語で発信する能力を養います。パソコンを用いたの執筆とスライド作成を通じ、今後外部検定試験や上級学校で求められるパソコンのソフトを用いた文章作成能力、パワーポイントを用いた発信力のある視覚素材の作成といったスキルも大幅に向上させることができます。更に、自らの意見をどのように聞き手に届けるのかといったプレゼンテーションやスピーチのスキルも身につけることにより、今後社会で必要とされる情報発信能力を養う貴重な経験を積むことができます。

【1年生『異文化理解』】

英語教諭と ALT によるチームティーチングで行われ、異文化理解にちなんだ様々なトピックに沿って、文化的な側面についてインターネットを用いたペアやグループによる調べ学習を行い、その後調べたことを全体に向けて英語でプレゼンテーションします。あわせて、プレゼンテーションスキルを伸ばすためのトレーニング (例えば発音練習や立ち振る舞いなど) も行います。

【2年生『外国事情』】

この授業は ALT によって行われ、地球温暖化やオリンピック、世界経済やジェンダー問題など、世界を取り巻く様々なテーマについて学びます。ALT による授業によりリスニング力の向上はもちろん、教科書にとどまらない世界中の諸問題に関する記事などを読んだり、ALT による講義を受け実践力のあるリーディングスキルが身につきます。様々なテーマについて学ぶ中で、自らもテーマを設定しプレゼンテーションを行います。英語によるプレゼン作成を通じライティングスキルと、プレゼンスピーチによるスピーキングスキルも確実に身につきます。



【進路概況】

卒業年度	生徒数	国公立大学	私立大学	短期大学 専門学校	その他 (予備校など)	主な合格先 (国公立)	主な合格先 (私立)
2012	39	7	20	6	6	国際教養 (1)、信州 (1)、新潟 (1)、横浜市立 (3)、都留文科 (1)、長野県短期 (1)	青山 (1)、立教 (1) など
2013	38	9	22	5	2	東京外国語 (1)、信州 (3)、長野県看護 (1)、富山 (1)、長崎 (1)、群馬県立女子 (1)、新潟県立 (1)、神戸市立外語 (1)、長野県短期 (1)	上智 (1)、立教 (3)、法政 (4)、明治学院 (1)、成蹊 (1) など
2014	40	6	23	7	4	上越教育 (1)、群馬県立女子 (5)、都留文科 (2)、長野県短期 (1)	上智 (1)、法政 (1)、学習院 (1)、関西学院 (1) など
2015	40	5	23	5	7	北海道教育 (1)、国際教養 (1)、新潟県立 (2)、信州 (2)、高崎経済 (1)、富山 (2)、群馬県立女子 (1)、都留文科 (1)、長野県短期 (1)	上智 (1)、明治 (1)、青山学院 (3)、中央 (1)、法政 (3)、学習院 (2)、明治学院 (3)、津田塾 (1) など
2016	40	6	30	4	0	信州 (1)、長野県看護 (1)、群馬 (1)、茨城 (1)、群馬県立女子 (1)、都留文科 (1)、長野県短期 (2)	青山学院 (2)、立教 (2)、法政 (5)、立命館 (4)、明治学院 (1) など



上田染谷丘高等学校

⇨上田染谷丘国際教養科
紹介動画が見られるよ。

上田染谷丘

上田染谷丘高校 国際教養科 Web サイトへ



〒386-8685 長野県上田市上田 1710
TEL0268-22-0435 FAX0268-23-5333

<http://www.nagano-c.ed.jp/someyahs/>

ホームページでは国際教養科のことが詳しくわかる内容を公開しています。
日々の活動もブログで更新!

国際教養科の
ミリョク

その **2**

外部検定試験へのチャレンジ! 様々な国際交流を通じて

やりたい
ことを
発見!

得意を活かしてチャレンジ!

大

入学時には様々な方式の入試があります。国際教養科で英語力を伸ばし、各種検定や様々な活動に積極的に参加することで、自分の『得意』を活かした入試方式で難関大学にチャレンジすることができます!先生方も検定試験対策を熱心に行い、国際交流への参加も積極的に後押ししてくれます。これまでの先輩方の中にも、特技を活かした入試方式で難関大学の合格を勝ち取った方がたくさんいます!英語が好きな人、得意な人。自分の能力をフルに活かし、進路実現ができる国際教養科に入学してみませんか?

【外部検定試験取り組み概況】

卒業生 (年度)	英語検定 1級	英語検定 準1級	英語検定 2級	英語検定 準2級	その他
2015		2	25	6	TOEIC 650(1), TEAP[R]86[B1]:[L]62[B1](1), フランス語検 定2級(1)
2016	2	7	30		TOEIC 965(1), 885(1), 880(1), 775(1), GTEC for STUDENTS 790~(2), 770~(1), 720~(1), 710~(2), 651~700(3), 601~ 650(3) TEAP Total289(1)
2017 3学年	2	6	23	6	GTEC for STUDENTS 773(1), 706(1), 651 ~700(4), 601~650(5), 551~600(7) *GTEC for STUDENTSの結果は2年次のもの
2017 2学年	1	2	10	19	GTEC for STUDENTS 773(1), 768(1), 734 (1), 651~700(1), 551~600(4) *GTEC for STUDENTSの結果は1年次のもの

*現役生の数字は2017年7月末現在

例えば..

【外部検定試験優遇型入試では…】

伸ばした英語力を活かして各種検定に挑戦。英語検定準1級を取得し、入試の英語は満点扱い!

【AO入試では…】

一年次よりスピーチコンテストや海外ボランティアなどに積極的に参加。その活動の中で「語る自分」を磨き、活動報告書や面接で自分を表現することで合格!



・校外活動 / 様々な環境での体験を積極的に取り入れています。

その他にも自分を成長させてくれる活動が盛りだくさん!



・海外への修学旅行 / 現地高校生との交流を通じ異文化体験と共に国際理解を深める!



・国際交流活動 / 同年代の海外学生と自己紹介や意見交換、異文化交流を行います。



- ▶【本校姉妹校】
・台湾国立華僑高級中学校

- ▶【2016年度主な交流】
・オーストラリア Black Hurst HS / インドネシアサイム高校 / オーストラリアマリット・サイオンカレッジ
・韓国梅香女子情報高等学校 / MANABI 外語学院 / 台湾国立華僑高級中学校

- ▶【2016年度の主な活動】
・ハローアールソン・フィリピン 医療ボランティア派遣 (3泊4日)
・長和青少年黒曜石大使 イギリスノーフォーク州セットフォード派遣 (9泊10日)
・未来塾ながの in the Philippines 派遣 (5泊6日)
・獨協大学プレゼンテーションコンテスト 本選出場
・清泉女子大学主催「長野県高校生スピーチ・レクチャーコンテスト」長野県教育委員会賞受賞
・グローバル人材育成事業 グローバルマインド育成講座 (JICA 青年海外協力隊駒ヶ根) (2泊3日)
・H-LAB OBUSE 2016 English Camp (6泊7日)

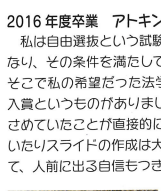
- ▶【第2外国語の授業】
スペイン語、フランス語、中国語、韓国語から選択します。言語だけでなく文化なども学びます。

- ▶【英語宿舎】
2泊3日の日程で行われる宿泊研修は全て英語で行われ、あらゆる場面において英語しか話すことができません。上田市内外から8名程のALTが講師として参加し、毎年様々な活動に取り組みます。「生活の時間」を英語だけで過ごすことで、自然と英語を話し、英語だけで学び生活することのやりがいや成就感を育みます。

▶【卒業生の声】



2013年度卒業 久保田 大輝さん (法政大学法学部国際政治学科4年)
私は大学で国際政治学を学んでいます。なぜ私がこの学部を選んだのかといえはやはり「上田染谷丘高校国際教養科で学べた」からだと考えます。皆さんは「国際教養科」という名前から「英語」というキーワードを想像すると思います。実際私も英語を使いたいという思いで入学しましたが、外国の方との交流や異文化理解の授業、海外への修学旅行など本学科でしかできない学びの中で英語を使うという目的が手段へと変わっていったことを覚えています。国際教養科ではただ英語を使うだけでなく、英語を使って何が出来るかを教えてくれます。だからこそ今の私がいるのだと思います。



2016年度卒業 アトキン キンバリー スーさん (立教大学法学部法学科1年)
私は自由選抜という試験で大学を受験しました。各学部によって出願条件が異なり、その条件を満たしていないと願書さえ出せないという厳しい試験でした。そこで私の希望だった法学部の出願条件の一つに、弁論などの全国大会で上位入賞というものがありましたが、全国プレゼンコンテストで2位という成績をおさめたことが直接的に願書、そして合格に繋がりました。スピーチ原稿を書いたりスライドの作成は大変ではありませんが、今までに無いほどの達成感を得て、人前に出る自信もつきました。



2016年度卒業 フロイヤー 亜希子 カタリーナさん (立命館大学国際関係学部1年)
外部検定試験は大学入試における学科試験免除や入学金・授業料免除など、大学によって異なりますが様々な優遇措置を受けられます。私が受験した入試制度は英語検定資格を持っていることが条件で、入試において英語は2級80点、準1級1級100点満点扱いと定められていました。準1級を持っていたおかげで入試では英語が満点扱いとなり、自分の第1志望の大学に入学することができました。

